



重量 2.8 kg

表面処理 本体は溶融重鉛メッキ仕上げ
(JIS H8641)

訂正年月日 標準製作図面 試作図面 特注図面 検討図面	訂正年月日	訂正年月日	訂正年月日	訂正者	承認印	承認印	承認印	検印	製図	図面名称	四面ソバ付き(ハイテン) グレーチング 溝幅240用 細目 ノンスリップ 歩道用 LNLHF19-225/225	図番 MGK-L-547
	訂正番	訂正番	訂正番	訂正者	承認印	承認印	承認印	検印	製図	図面名称		
									山口	松本		

株式会社 **マキタ**
 MK駐輪事業部

グレーチング強度計算書



1 仕 様	品名	LNLHF19-225/225
	製品寸法	225x225x19
	主部材	FB - 2.5 × 19

2 設 計 条 件	支点間距離	L= 240	許容たわみ量	$\delta b = L/500 = 0.48$
	主部材ピッチ	O= 12.5 mm	ヤング係数	E = 205800 N/mm ²
	断面二次モーメント	I= 0.1428 cm ⁴ = 1428 mm ⁴		

3 強 度 計 算	1. ベアリングバー1本当たりの単位荷重: ω (N/mm)を求める。 $\omega = \text{設計強度} \times \text{ピッチ}$ より $\omega = 0.005 \times 12.5$ $\omega = 0.06$ (N/mm)			
	2. ベアリングバーの最大たわみ: δ (mm)を求める。 $\delta = 5 \times \omega \times L^4 / 384 \times E \times I$ より $\delta = 5 \times 0.0625 \times 3317760000 / 384 \times 205800 \times 1428$ $\delta = \underline{0.009 \text{ (N}\cdot\text{mm)}} \leq 0.48$ (許容たわみ量)			

4 総 括	上記の計算式により、1項目の仕様で、 2項目の設計条件に対し十分な強度を保持致します。			
-------------	------------------------------------------------	--	--	--